

大項目番号	大項目内容	項目番号	項目内容	質問番号	質問	回答
1	提供資料	1	内容	1	提供されたデータは、どのような内容でしょうか。	<p>以下の内容になります。</p> <p>OSXFフォルダ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SXFフォルダの補正前フォルダには、システムから補正対象範囲のデータを切り出し、GISデータ(Shape)からCADデータ(SXF)に変換したデータが格納されています。このSXFデータを元に、データ補正を行ってください。 ・SXFデータは、拡張子がP21である図形のファイルと、拡張子がSAFである属性のファイルから構成されます。 ・補正が終わったSXFデータは、補正後フォルダの平面図フォルダ・区域線図フォルダへ格納してください。 <p>OSXFチェックツール フォルダ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補正したSXFデータをチェックするためのプログラムが格納されています。 ・インストールを行い、実行してください。 <p>OSXFチェックツール PDFマニュアル</p>
2	SXFデータ	1	内容・仕様	1	提供いただいたSXFデータの座標がずれてしまいます。	<p>・CADによってはデータを重ねて読み込む場合、図面座標での合成になってしまい、測量座標での重ね合わせができない場合があります。</p> <p>・図面座標の原点を一致(同じ座標にする)させてから重ねる等、ご利用のCADの操作方法を確認ください。</p>
				2	レイヤ名の末尾に001がないものと、あるものとは何が違うのでしょうか。	レイヤ名の末尾に001が付かない場合は元データを格納しているレイヤ、001が付く場合は補正データを格納するレイヤになります。
		2	補正(全般)	1	SXFデータの補正は、どのように考えればよいでしょうか。	道路台帳平面図データ・道路台帳区域線図データ作成マニュアル及び電子納品の手引き等に従い、補正をいただければと思います。
				2	編集はデータを作成して、どのレイヤに入れるのでしょうか。	上述の仕様に従って、該当地物のレイヤにデータを作成してください。
				3	旧メッシュデータを面データ(ハッチング)で作成する必要がありますか。	必要ありません。
				4	区域線図データで滅失したデータは、元レイヤに残す必要がありますか。	滅失区域線パッケージの末尾001のレイヤとして作成します。001ではない元データを修正する必要はありません。
				5	区域線データ(一部の地物)がなくなる場合、滅失データを作成しますが、平面図の場合はどのように対応すればよろしいでしょうか。	平面図では滅失データは作成しません。元データはそのままにして、末尾001のレイヤに補正後のデータを作成してください。
				6	元々任意座標であったが、境界点の座標値が確定した場合、区域線距離は以前のものから修正すればよろしいでしょうか。	確定した値に修正してください。
				7	アナログ図面では、平面図の道路施設(例えばバス停等)は、該当箇所に図式を描画しましたが、SXFではどのように作成すればよいでしょうか。	取得基準に従い、取得位置にて点データを作成し、DM図式コード他、必要な属性を付与していただくことになります。
				8	また、点以外に、線はどのように表現したらよいでしょうか。	点と同様に、取得基準に従い、線データを作成し、DM図式コード他、必要な属性を付与していただくことになります。 DM図式コード等の地物を識別する情報から、システム上では該当するシンボル(図式)にて表現されることになります。
				9	・平面図の「道路部」では、SXFデータにハッチングパターン(エリアコントロール)が設定されていますが、利用しているCADでは同様のハッチングの設定ができません。	<p>・「道路部」は作成対象ではありません。</p> <p>(参考)</p> <p>・CADによって、ハッチングの既定義タイプの定義が異なります。SXFを取り込んだ状況を参照いただき、同様に作成をいただければと思います。 CADのマニュアルを参照し、確認をいただければと思います。</p>
		補正(属性)	1	データの属性は、入力する必要があるでしょうか。	基本的に、定義している全ての属性内容を入力してください。 入力する属性項目は地物毎に内容が定義されていますので、道路台帳平面図データ・道路台帳区域線図データ作成マニュアル及び電子納品の手引き等を参照ください。	
			2	属性はどのようにして入力すればよいですか。	CADによって入力方法は異なります。 具体的な操作方法は、CADの操作マニュアルを参照いただくか、ペンダーに確認ください。	
			3	データは元々あるデータを複製して作成していますが、これでよいでしょうか。	同じ地物でも、個別に異なる値を保持する属性(道路境界線の点番号等)がありますので、属性内容を修正する必要があります。	
3	SXFチェックツール	1	インストール	1	インストールはどのように行えばよいでしょうか。	フォルダ内の「setup.exe」を起動し、インストールしてください。
				2	SXFチェックツールのインストールを行う際に、JAVA(無償)が必要と表示されます。	JAVA(無償)のインストールを行ってください。
		2	チェック結果	1	以下のエラーが発生します。 ・[E2601]: (エラー) 属性XMLデータ(.saf)の内容が作成マニュアルに準拠していません。道路台帳平面図・区域線図データではない可能性があります。	<p>・ツールの「データの種類」にて、「平面図データ」、「区域線図データ」の正しい種類を選択してください。</p> <p>・それでも解決しない場合は、SAFファイルにおいて、正しい属性項目名称等の定義に問題がないか、確認ください。</p>
				2	提供されたデータ自体にエラーが含まれていましたが、どのように扱えばよいでしょうか。	元々含まれているエラーについては、道路調査課担当者から特段の指定がない限り、納品時もそのまま構いません。 (現在、エラーが発生しないようするため、データの精査を行っております)